

27年度事業報告書

特定非営利活動法人 和泉防災ネットワーク

I 事業期間

27年4月1日～28年3月31日

II 事業の成果

27年度は、地域の新聞販売店との交流を機に、新聞社からの取材やイベントでの協働を実施することができました。新聞やホームページ等マスメディアへの掲載の効果は大きく、地域のみならず和泉市や近隣の公共施設からの相談や依頼も増え、知名度も徐々に上がってきたように思われます。

また、昨年度から始めたネットワーク事業を継続することで、『コミュニティカフェ』オアシスが、活動拠点、並びに防災のネットワークの拠点としても定着しつつあります。

後期は、設立当初からの課題でもあった「災害時の障がい者支援」にも着手することができ、28年度の活動への道筋を作ることができました。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) 大規模災害時における防災対策計画の策定及び政策提言に係る事業

【実施内容】 今年度は、和泉市災害リーダー養成講座へのゲスト参加をした程度で、大きな動きはありませんでしたが、昨年度に引き続き和泉ボランティア・市民活動センター「アイ・あいロビー」に対して、「平成27年台風18号等大雨災害」をはじめ、年間を通して災害ボランティア情報提供を行いました。

【収 入】 0円

【支 出】 0円

(2) 災害時に多様な機関・組織、関係者が、地域や行政と協働、協力して支援する為のネットワークの構築事業

【実施内容】 コミュニティカフェオアシスの一角を借りて防災関連の書籍や防災グッズを展示し、いつでも自由に閲覧できるような「和泉防災ネットコーナー」を常設。それに伴い防災相談日を設定（毎月第4金曜日 午後2時～5時）。当法人の活動拠点としても定例会を開催するなどメンバー間の連絡もスムーズに行うことが可能になり、防災・減災の啓発活動として出前講座やイベントにも積極的に参加することができるようになりました。

年度末3月6日（日）は、和泉市障がい者団体連絡協議会会長代行の山口達雄氏をゲストに迎え、「災害時のセーフティーネットワークの構築」障がい者支援の勉強会と交流会を開催。（総勢参加者 30名）次年度も、障がい者支援について検討を進めていく方向性が固まった。

【収 入】 8,000円

【支 出】 会議費 25,860円 交通費 34,000円 消耗品費 1,580円

(3) 各事業の成果を市民が理解しやすい方法による普及・啓発活動事業

【実施内容】 ①和泉ワールドフェスティバル実行委員会より、防災の啓発活動を何かしてほしいと依頼があり、外国人のための防災ガイドブック（英語、中国語、韓国語、やさしい日本語版）の展示と「和泉防災ネットコーナー」の紹介。

集客のため和泉市より乾パンを100食分提供していただき、昨年度作成した「乾パンを美味しく食べる」チラシと一緒に、これを無料配布しました。

【実施場所】 和泉市役所駐車場

【実施日時】 平成27年6月7日（日）

【事業の対象者】 市民

【収 入】 0円

【支 出】 交通費 4,000円 消耗品費 1,450円

【実施内容】 ②和泉ボランティア・市民活動センター「アイ・あいロビー」主催の市民活動・ボランティアフェスタに出展。昨年度に引き続き鳳土木事務所からアルファ米100食の提供があり、会場で調理し、無料配布を実施。

同時に出張「和泉防災ネットコーナー」として非常食や防災グッズの展示を実施、更に今年度は毎日新聞社オリジナル防災グッズも展示し、スタンプラリーコーナーのひとつとして防災クイズを実施。

また、実行委員会からの依頼で「平成27年台風18号等大雨災害」のための募金活動、並びに現状の情報発信を行いました。

【実施場所】 和泉中央駅前 エコールいずみアムゼ広場

【実施日時】 平成27年10月31日（土）

【事業の対象者】 市民

【収 入】 0円

【支 出】 交通費 5,000円 消耗品費 8,448円 支払手数料 216円

【実施内容】 ③今年度も和泉支援学校PTAより秋祭りの防災のコーナーの企画相談、参加協力の依頼があり、今年も、避難所での食事体験をテーマに、体育館の中をパーテーションで仕切り、実際に食べてもらいました。食材は昨年度に引き続き乾パンを使用して、あまり美味しい乾パンを、できるだけ簡単に手を加えて美味しく食べることができる方法を紹介し試食してもらいました。それに加え「さつまいも」を使用したかんたんケーキも調理、試食してもらいました。

また、昨年同様「日常生活の中に取り入れる」「繰り返し実施し慣れる」をテーマに、食品の備蓄方法の一つである「ローリングストック法」の説明や防災グッズの展示も実施しました。この時も毎日新聞社オリジナル防災グッズを展示。

【実施場所】 和泉支援学校 体育館

【実施日時】 平成27年11月7日（土）

【事業の対象者】 和泉支援学校のPTA、生徒、卒業生、近隣住民

【収 入】 25,920円

【支 出】 交通費 15,000円 消耗品費 5,062円

【実施内容】 ④国府小学校の元気っ子くらぶ（放課後支援）より、子ども向けの防災講習会の企画依頼があり防災の紙芝居と非常持ち出し品クイズを実施。事前に子どもたちに家から災害時に必要なものを考えて持参してもらったところ、予想していた以上に子どもたちの防災意識の高さに驚かされた。今後の子ども向けの企画の参考になりました。

【実施場所】 和泉市立国府小学校 ふれあい教室

【実施日時】 平成27年11月14日（土）

【事業の対象者】 小学生

【収 入】 0円

【支 出】 交通費 8,600円 消耗品費 1,188円

【実施内容】 ⑤鶴山台北校区自主防災・減災会より、避難所運営ゲーム（HUG）の依頼があり、実施しました。地域によって、参加者によっていろいろな考え方があることを改めて知ることができ、私たちにも良い勉強になりました。

【実施場所】 鶴山台北校区 老人集会所

【実施日時】 平成28年2月7日（日）

【事業の対象者】 鶴山台北校区の住民

【収 入】 10,000円

【支 出】 交通費 1,800円 報償費 1,500円

【実施内容】 ⑥和泉市からの紹介で、泉大津市社会福祉協議会より、市民向けに災害図上訓練「DIG」をしてほしいとの依頼があり、これを実施。泉大津市地理的に津波被害の問題から逃げられないためか、市民の防災意識も高く、平日の昼間3時間余りの講習にも関わらず、50名以上の方が参加され、積極的にゲームに参加されました。

【実施場所】 泉大津市市立総合福祉センター

【実施日時】 平成28年2月26日（金）

【事業の対象者】 泉大津市民

【収 入】 30,000円

【支 出】 交通費 7,400円 消耗品費 230円 報償費 4,500円

(4) 大規模災害時におけるCAN(Computer Aided Network)の研究並びに開発事業

【実施内容】 今年度もポータルサイトの立ち上げには至らなかったが、昨年から立ち上げたfacebookとスタッフブログを連動させ、できるだけたくさんの情報を発信するよう努力しました。

また、月に一度のメルマガ配信（計12回）を実施し、防災の啓発と東日本大震災の復興情報、台風18号大雨災害ボランティア情報の発信を行いました。

【実施場所】 当法人事務所

【実施日時】 通年

【事業の対象者】 市民

【収 入】 0円

【支 出】 通信費 6,458円 報償費 10,000円

(5) 諸活動に係る団体への相談・支援事業

【実施内容】 障がい福祉を勉強する会（多様な障がいを持つ人と支援する人が一緒に勉強する会）より、インクルーシブ防災プロジェクトを立ち上げたので、会議のオブザーバーとして協力してほしいと依頼があり参加。目的は、障がい者向けの防災マニュアル（各障がいに合わせたマニュアル）を作成することだが、何から手を付ければ良いかということで、まずは、「街歩き被災シミュレーション」を通して防災マップを作成したり、グループホームや福祉施設にアンケートをして、現状を把握することから実施。

【実施場所】 (社福) 和泉幸生会 スマイルともに

【実施日時】 平成27年11月～平成28年3月（毎月第3木曜日）

【事業の対象者】 障がい福祉を勉強する会の会員

【収 入】 10,000円

【支 出】 0円

(6) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

会員や事務局のスキルアップのために外部のイベントや研修に参加しました。

- ① 和泉ボランティア・市民活動センター「アイ・あいロビー」への登録、活動紹介誌、情報誌、ホームページ等へ掲載
- ② 会員のスキルアップのため、大阪府自主防災リーダー研修会に参加（11/12）
- ③ 和泉市防災とボランティア市民の集いに参加（1/17）
- ④ 会員のスキルアップのため、いこら一防災力アップセミナーに参加（2/14）

【収 入】 0円

【支 出】 0円

2 その他の事業

行いませんでした。

IV 社員総会の開催状況

(日 時) 27年5月24日（日）13時から15時
(場 所) 和泉シティプラザ IT学習室B
(出席者数) 12名（総正会員数12名）
(内 容) 平成26年度活動報告、平成27年度活動計画、他

V 理事会その他の役員会の開催状況

第1回理事会

(日 時) 27年5月24日 10時から11時30分
(場 所) コミュニティカフェ“オアシス”
(出席者数) 3名
(内 容) 理事の再任、理事の追加承認、総会準備等

第2回理事会

(日 時) 27年9月27日 13時から15時

(場 所) コミュニティカフェ “オアシス”
(出席者数) 4名
(内 容) 取材報告、毎日新聞社との協働について、下半期の予定確認等

第3回理事会
(日 時) 28年1月17日 13時00分から15時
(場 所) 当法人事務局
(出席者数) 3名
(内 容) イベント企画「災害時の障がい者支援」打合せ、決算準備等